

商業部会視察研修

朝ドラ・北陸新幹線効果
輪島を視察

商業部会の視察研修が、2月21日から22日にかけて実施され、会員10名が連続テレビ小説「まれ」の舞台である輪島を中心に、「間垣の里」大沢町や「能登ワイン(株)」などを視察した。

間垣の里大沢町では、観光ガイド「輪島あかり人」をつとめ、ロケのサポーターをしていた山田祥子さんの案内のもと、朝ドラのロケ地を見学した。ロケを機に間垣の新調や「村」のシンボルとして櫓の建設等を行

っており、ドラマによる効果でゴールデンウィークには1日10000人の観光客が訪れた。その他、すぐ塩田村や時國家、輪島朝市を訪れ、北陸新幹線の開通とまれフィーバーに湧く現地を観光した。

能登ワインでは工場やワインについて話しを伺い、能登の風土、穴水の牡蠣貝



を活用した地産地消の生ワインを堪能した。地域の産物を活用して観光へつなげる取り組みを学び、部会員間の交流も深める研修となった。



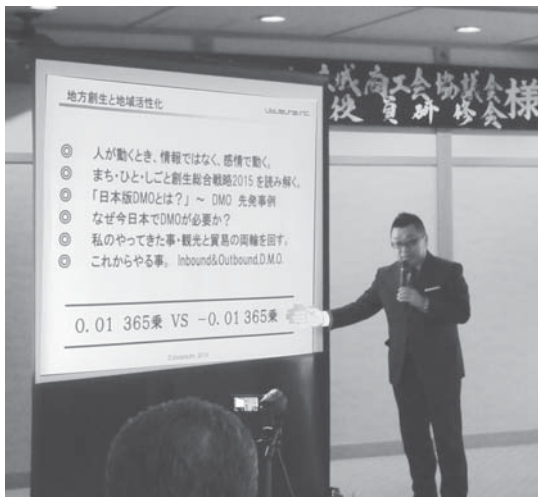
広域役員研修会

地域創生を学ぶ

能美山中川北広域商工会の役員研修会が、2月10日、辰口温泉「まつさき」にて開催され、3商工会の役員ら70人が出席した。

研修会では、総務省が任命する地域力創造アドバイザーの吉井靖さんから「地域創生と地域活性化」をテーマにした講演を聴き、地方創生の方策を探った。

続いて、全国商工会連合会、中小・小規模企業成長実行本部長の増山壽一氏より「小規模企業に光をあてる」をテーマに、小規模企業施策の活用方法について説明を聞いた。



講演する吉井先生

